

# 塚口

平成23年度

No.12

◆学校教育目標◆  
 集団の中で自らを律し  
 目標の実現に向け努力し  
 自らを高め続けようとする姿勢の育成



## 面接の秘策は“かきくけこ”

少し前に、面接の秘策は“かきくけこ”という内容のテレビ番組を偶然見ました。“かきくけこ”が面接で、自分の考えをしっかりと伝える呪文になるというものです。

また、面接官の質問には肯定的な内容で組み立てるようにするという話も話していました。“かきくけこ”について、少し、説明をしておきます。

「か」…関連付け ■主張と自分の経験を関連つけて話す  
 「き」…キーはひとつ ■主張はひとつに絞り込んで話す  
 「く」…具体的に ■分かりやすい実例をあげて説明する  
 「け」…謙虚に ■自分を素直に表現する  
 「こ」…根拠 ■主張を支える根拠は複数あげてみる

以上のような内容でした。また、「緊張」と「あがる」は違う、程よい緊張感を維持することも大切なことだと言っていました。

そして、リラックスする方法として、『無関係ゲーム』というものを紹介していました。



無関係ゲーム ■2人1組になって、1人は相手に疑問を投げかける。もう1人はその疑問に対し、全く関係のない答えを返すゲーム。  
 ルール ■テンポ良く質問しなくてはならない、疑問にまともに答えてはならない、質問側も答える側も3秒以内に言葉にしなければならない、前にでた質問と同じような質問はしてはならない。  
 まずは、10回やりとりが続くように。



## 何かできることはありませんかー 新年、元気な顔であいましょうー

東日本大震災の被害の様子、また、色々な形でのボランティア活動の様子等が、今でもテレビや新聞で報道されています。肉親や知人を無したというとても辛い思いの他に、毎日の生活に直接結びつく住む家や仕事を失い、これからの豪雪の季節を迎える被災地の方々のご苦労は計り知れないものがあると思います。今も、地元の方はもちろん、全国各地からたくさんのボランティアの人たちが、懸命に復興のお手伝いをされておられます。日本には、回りに困っている人がいれば「何かできることはありませんか」と、声をかけあう心が育っていましたが、いつの頃からか「自分は自分、人は人」というような風潮が強くなってしまいました。

しかし、阪神・淡路大震災でその日本人の助け合うという心が戻ってきたように思います。被災地である兵庫県に住む私たちは、平成7年にお世話になった、その心をいつ

までも大切にしていきたいものです。  
 今年の塚中の活動は、東日本震災復興チャリティーコンサートから始まりました。「私たちに何かできることはないか」「あたたかい心を尼崎から届けよう」という声が上がリ、吹奏楽部、生徒会、PTA、そして地域等が連携して実施しました。そんな思いが身を結び本当に多くの方にご協力をいただいたのだと思っています。これからも、あたたかい心、そして、「当たり前」のことが当たり前になること、このありがたさを忘れないでほしいと思います。私たちの心の中に気軽に「何かお手伝いできることはありませんか」と言える心や態度を育てることができれば、本当に大きな財産になると思います。

新年、元気な顔で会いましょう。良いお年を！

12月…師走(しわす) 12月は一年の終わりで、皆、忙しく、いつもはドッシリと構えているエライ師匠も趨走(すうそう・ちょこちょこ走る)ので「師趨(しわす)」というのが一般的◆他にも説があり「師」が法師の「師」で、12月は各家々で、僧を迎えてお経を読んでもらう習慣があるため、僧が忙しくなり、師がはせ走る＝「師馳月(しはせづき)」と呼ばれていたのが、いつしか略されて師走となったというもの等、いろいろあるそうです。

## 生徒会役員 決定！

－ 新会長に、広瀬智花さん －

12月7日(水)は、塚口中学校生徒会役員選挙でした。新役員の活躍と、全校生徒が力を合わせて活動する生徒会活動を期待しています。



新役員のみなさん、頑張ってください  
 よろしくお祈りします



会長:広瀬 智花(2-3)  
 副会長:岩本 悠(1-4) 会計:中村 美波(1-1)  
 <専門委員長>  
 風紀:鈴木 進吾(2-4) 文化:歌原 成哉(2-4)  
 体育:中村 誉(2-4) 美化:田中 颯(2-4)  
 図書:舟本 将唯(2-5) 保健:横山 美咲(2-4)  
 放送:衣笠みなみ(2-5)

## 「能」教室 － 1年 12月9日 地域との連携・日本の伝統文化にふれる －

6人の先生方にお越しいただき、能教室を開催しました。簡単な能の歴史についてのお話し、笛、鼓、太鼓についての紹介の後、五人囃子による「高砂」を披露してもらいました。

「実際の舞を見たかったな」という声もありましたが、日本の伝統文化に触れる良い機会になったことと思います。



## 塚口中学校区健全育成協議会行事 － 親子ふれあい凧づくり 12月17日 －

今年も親子ふれあい凧づくりを実施しました。小学生や地域の方等、約100名の参加がありました。おいしい豚汁をいただき、その後は運動場で凧を上げ、楽しい一時を過ごしてもらいました。

前日からの準備を含め、小・中学校のPTAの皆さんには大変お世話になりました。ご協力ありがとうございました。



HPIにも写真を掲載しています。ご覧下さい。

### 兵庫県中学校総合文化祭

<美術部門>

- 特選 小出千明(3年)
- 入選 藤井風希(3年)
- 入選 岡本美香(2年)

<書写部門>

- 特選 毛利佳奈子(2年)
- 入選 熊谷涼華(1年)
- 入選 藤村歌月(2年)

### 第63回北摂地区

珠算競技大会

- 優勝 富谷弘貴(1年)
- 古川真由(1年)
- 河原菜緒(2年)

### 第79回全国書画展覧会

<書の部>

- 金賞 武井あかり(1年) 毛利佳奈子(2年) 河原菜緒(2年)
- 銀賞 山村朋香(1年) 藤本ななみ(1年) 亀山麗奈(1年) 熊谷涼華(1年) 阪本愛実(1年) 宇杉奈央(2年) 田中優美(2年) 藤村歌月(2年) 池田美沙子(2年)
- 銀賞 大林花恋(2年) 高瀬綾乃(2年) 宮原万里奈(2年) 石田 鈴(2年) 中西春華(2年) 平尾朋美(3年) 江場仁美(3年) 外山結梨(3年) 中野葉月(1年) 古瀬真子(1年) 稲野美優(2年) 小倉沙織(3年) 中遠マリナ(3年)
- 銅賞

<画の部>

- 金賞 中遠マリナ(3年)

### 人権作文コンテスト

- 優秀賞 中遠マリナ(3年)
- 入選 林 奈央(2年) 森田大喜(1年)

### 技術家庭科作品展

- 廣嶋萌衣(3年) 吉田あすか(3年) 岡田侑樹(3年) 児子・上月学級

### 女子ソフトテニス部 <県大会>

学校対抗:ベスト8

- 中条紗英・松石風里・畑中悠里 音田直華・岩田美穂・山口葉奈 上田琴織・吉田愛加

個人:中条紗英・音田直華(出場)  
 畑中悠里・松石風里(出場)

1月10日(月) 3学期始業式 1月14・15日新1年制服採寸 1月25日(水) 3年私学出願 ※30日(月) 代休  
 1月11日(火) 1年わくわくオーケストラ 1月17日(火) 防災訓練 1月28日(土) 土曜参観(1,2百人一首大会)